

薔薇便り

No.261

2025年 4・5・6月号



カミーユ・ピサロ

目次

新年度のご挨拶	1
通常総会報告	2~5
事務局だより	6
春のバラ展のおしらせ	7
追悼 元副会長 後原 實 様	8~9
「バラからのメッセージ」高木寛様を偲ぶ	10~12
バラ会と私	13
花庭訪問	14
根の養分吸収について	15~19
月々の手入れ	20
防除について	21
編集後記	22

新年度のご挨拶



会長 前田 宜重

去年に引き続き寒かったり暖かかったりおかしな天気が続いていますが、会員の皆様のバラたちは、元気にすくすく育っていますでしょうか？

昨秋、後原顧問が亡くなられ残念です。過去の会報に寄稿いただいた「ちょっと怪しげなばら作りマニュアル」(会報 192 号)を読み返すと入会したての頃丁寧にご指導していただいたことを思い出します。ばらへの情熱と探求心は、本当にすごかったんだと思います。

また、本号で紹介いただいている故 高木 寛元会長と熊本ばら会を盛り上げていただいていたのも後原顧問でした。

当時の会報を読み返すと、故守田元会長、佐藤前会長、正村副会長をはじめ、多くの会員のバラと当会への熱い思いがひしひしと感じられます。

その会報も 260 号を超えて進化し続け、今号のバラ講座では、なんと原子！のレベルまで掘り下げて、わかりやすく解説いただいています。

2008 年からスタートしたオープンガーデンは、昨年度をもって休止することになりました。毎年多くの会員の方々にご協力いただき本当にありがとうございました。

今年も魅力たっぷりのツアーや講座など多数企画いただいています。後原顧問も会報の中で述べられていたように、会員同士の情報交換やバラ談義がとても大切なんだと思いますので、行事へのご参加をお待ちしています。

来年度は、九州ばら懇話会の熊本大会が開催されます。各バラ会から多くのご参加をいただいで楽しい大会となるように、理事の方々をはじめ会員の皆様のご協力をお願いいたします。大会を大成功させましょう。

正村副会長が管理されている県民運動公園バラ園も 3 年目を迎えかなり充実してきています。また、福島技術部長が作出された「ウィリアム・アダムス」が植えられてる長崎県平戸市大久保町の「ANJIN ローズガーデン」どちらも 5 月上旬には見ごろを迎えますので是非、足を運ばれてみてください。

皆様の健康と幸せが長く続き、バラたちが元気できれいな花を咲かせることを願って、新年度の挨拶とさせていただきます。



熊本ばら会 令和7年度通常総会報告

日時:令和 7年 4月 6日(日) 13:15~14:00

会場:鶴屋東館10階 パレア会議室 8

通常総会において本報告のとおり議決されました。

議 題

- 1 令和6年度事業報告
- 2 令和6年度収支決算報告
- 3 監査報告
- 4 令和7年度事業計画
- 5 令和7年度収支予算
- 6 役員改選
- 7 その他

1 令和6年度 事業報告

- ① 九州ばら懇話会役員会・・・・・・・・・・2024年4月1日(月) 福岡市
- ② 令和6年度通常総会・・・・・・・・・・2024年4月7日(日) パレア会議室8
- ③ 第117回春のばら展・・・・・・・・・・2024年5月3日(金)～5日(日) 鶴屋東館8F
- ④ 九州ばら懇話会佐世保大会・・・・・・・・2024年5月19日(日)～20日(月)
ハウステنبოს、参加23名
- ⑤ 第118回秋のばら展・・・・・・・・・・2024年11月1日(金)～3日(日) 鶴屋東館8F
- ⑥ 九州ばらまつり・・・・・・・・・・2024年11月2日(土) 福岡市植物園
- ⑦ ばら会報 4回発行
- ⑧ ばら教室 2024年4月7日(日)・・・・・・・・パレア会議室8
2024年6月15日(土)・・・・・・・・フードパル熊本食品交流会館
2024年8月4日(日)・・・・・・・・熊本市動植物園 講習室
2024年9月8日(日)・・・・・・・・熊本市動植物園 講習室
2024年12月1日(日)・・・・・・・・熊本市動植物園 講習室
2025年1月26日(日)午前・・・・・剪定教室 熊本市動植物園 バラ園
2025年1月26日(日)午後・・・・・接木教室 熊本市動植物園 講習室
- ⑨ 技術指導部講習 (会場は福島部長宅 13時～15時)
2024年4月14日(日)、7月7日(日)、7月28日(日)、9月1日(日)
9月15日(日)、2025年2月2日(日)休止
- ⑩ お庭拝見・・・オープンガーデンとして以下の会員に公開頂きました。
酒井 美津子、松岡 一雄・ゆう子、山田 賢二郎・たづ子
フードパルローズガーデン、カントリーパーク、エコパーク水俣
- ⑪ ツアー、親睦会など 5月12日(日) バスツアー (錦町オープンガーデン、緒方邸) 参加19名
11月2日(土) 九州ばらまつり観覧ツアー 参加7名
懇親会 11月17日(日) 下通「ケルン・よしもと」 参加14名
- ⑫ 理事会 実施：2024年4/6、6/15、8/4、9/8、10/20、12/1、2025年1/25、3/2

2 令和6年度 収支決算報告

【収入の部】

科目	予算額	決算額	比較増減
会費収入	420,000	416,000	-4,000
貯金利子	0	85	85
その他収入	0	30,722	30,722
年度収入計	420,000	446,807	26,807
前年度繰越金	488,016	488,016	0
収入合計	908,016	934,823	26,807

【支出の部】

科目	予算額	決算額	比較増減
展示会費	230,000	265,701	35,701
会報費	70,000	74,401	4,401
研修費	20,000	10,175	-9,825
会議費	30,000	30,460	460
旅費	30,000	10,540	-19,460
通信費	40,000	33,915	-6,085
事務費	50,000	33,453	-16,547
懇話会負担金	25,000	25,000	0
雑費	15,000	220	-14,780
その他支出	10,000	1,196	-8,804
年度支出計	520,000	485,061	-34,939
次年度繰越金	388,016	449,762	61,746
支出合計	908,016	934,823	26,807

以上のとおり報告します。

会計担当 吉見 忠

3 監査報告

会計監査の結果、適正に処理されていることを認めます。

令和 7年 4月 1日

田中 徹

4 令和7年度 事業計画

- ① 九州ばら懇話会役員会・・・・・・・・・・2025年4月1日(火) 福岡市
- ② 令和7年度通常総会・・・・・・・・・・2025年4月6日(日) パレア会議室8
- ③ 第119回春のばら展・・・・・・・・・・2025年5月2日(金)～4日(日) 鶴屋東館8F
- ④ 第120回秋のばら展・・・・・・・・・・2025年10月31日(金)～11月2日(日) 鶴屋東館8F
- ⑤ 九州ばらまつり・・・・・・・・・・2025年11月1日(土) 福岡市植物園
- ⑥ ばら会報 4回発行
- ⑦ ばら教室 2025年4月6日(日)・・・・・・・・・・パレア会議室8
 2025年6月15日(日)・・・・・・・・・・熊本市動植物園 講習室
 2025年8月17日(日)・・・・・・・・・・熊本市動植物園 講習室
 2025年9月14日(日)・・・・・・・・・・熊本市動植物園 講習室
 2025年11月30日(日)・・・・・・・・・・熊本市動植物園 講習室
 2026年1月25日(日)午後・・・・・・・・接木教室 熊本市動植物園 講習室
 2026年2月1日(日) 午前・・・・・・・・剪定教室 熊本市動植物園 講習室・バラ園
- ⑧ 技術指導部講習 ※今年度はコンテスト出品のやり方を計画します。
 秋の九州ばらまつりへのコンテスト出品を目指してコンテスト出品の要点を勉強します。日程や会場は7月以降に計画します。
- ⑨ お庭拝見 春のオープンガーデンは令和7年度から休止することになりました。
 フードパルローズガーデン、カントリーパーク、エコパーク水俣、運動公園バラ園は引き続きお出でください。
- ⑩ ツアー、懇親会など
 春のツアー
 ① 世界バラ会議・福山大会「Rose Expo FUKUYAMA 2025」とバラ園めぐり
 ② 山梨・姫野ばら園八ヶ岳農場とバラ園めぐり
 秋のツアー 11月1日 九州ばらまつり観覧ツアー
 懇親会 11月16日(日) 会場は今後検討していきます。
- ⑪ 理事会 2025年4/5、4/20、6/15、8/17、9/14、10/19、11/30、2026年1/24、3/1

5 令和7年度 収支予算

会費収入	420,000	420,000	0	展示会費	230,000	250,000	20,000
貯金利子	0	0	0	会報費	70,000	80,000	10,000
その他収入	0	0	0	研修費	20,000	10,000	-10,000
				会議費	30,000	30,000	0
				旅費	30,000	20,000	-10,000
				通信費	40,000	40,000	0
				事務費	50,000	40,000	-10,000
				懇話会負担金	25,000	10,000	-15,000
				雑費(その他支出を統合)	25,000	30,000	5,000
年度収入計	420,000	420,000	0	年度支出計	520,000	510,000	-10,000
前年度繰越金	488,016	449,762	-38,254	次年度繰越金	388,016	359,762	-28,254
収入合計	908,016	869,762	-38,254	支出合計	908,016	869,762	-38,254

会計担当 吉見 忠

6 役員改選

会則第12条に「役員の任期は2年とし、再任することが出来る。改選は原則として西暦偶数年に行う」となっておりますので、2025年（令和7年度）の役員は継続することで決まりました。

令和6年度役員			令和7年度役員		
役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
会長	前田 宜重		会長	前田 宜重	
副会長	正村 正輝	事務局	副会長	正村 正輝	事務局
理事	吉見 忠	会計	理事	吉見 忠	会計
理事	大森 順子		理事	大森 順子	
理事	菱刈 ゆかり		理事	菱刈 ゆかり	
理事	村上 良一		理事	村上 良一	
理事	岡本 菊夫		理事	岡本 菊夫	
理事	滝澤 ふき子		理事	滝澤 ふき子	
理事	松岡 ゆう子		理事	松岡 ゆう子	
理事	白石 英子		理事	白石 英子	
理事	高田 康夫		理事	高田 康夫	
監事	田中 徹		監事	田中 徹	

7 その他

- 2026年九州ばら懇話会・熊本大会の計画は以下のとおりです。
今後計画を進めていきますので会員の皆様のご協力をお願いします。

- ① 会場：アークホテル熊本城前
- ② 日程：2026年5月17日(日) 18日(月)
- ③ 記念講演：永村 裕子 様（5月はイギリスのチェルシー・フラワー・ショーに出張のためビデオ講演）
景観デザイナー。英国でベス・チャトー氏に師事。ヨーロッパや中東の造園設計事務所に勤務。現在は、熊本市を拠点に植栽デザインと管理を実践しながら、海外でのコンテスト植栽も請け負う。NHK趣味の園芸にも出演。
- ④ 歓迎アトラクション：牛深ハイヤ踊り
- ⑤ ツアール行先(案)：熊本県運動公園バラ園 はな阿蘇美 阿蘇山など

ばら教室や行事の内容、その他ご意見など、いつでも受け付けています。
また、会報への投稿もご遠慮なくお願いします。

■事務局問合せEメールアドレス info@kumamoto-rose-society.org

■事務局への郵送先 〒861-5253 熊本市南区八分字町 3439 正村 正輝 宛

*熊本ばら会のLINE公式アカウントやFacebook熊本ばら会のグループへの登録もお待ちしています。
熊本ばら会のお知らせや情報を発信しています。どちらも非公開ですので会員以外は登録できません。

LINE



Facebook





事務局だより



令和7年度 通常総会と第1回ばら教室の報告

通常総会が開催され議案は全て可決されました。P2～P5の総会報告をご確認ください。また、総会終了後に第1回ばら教室を行いました。

日時：4月6日（日）
場所：鶴屋東館10階 パレア会議室8
通常総会：13時15分～14時
ばら教室：14時10分～15時30分



令和7年度 第2回ばら教室

日時：6月15日（日）13時30分～15時30分頃まで
場所：熊本市動植物園 緑の相談所2階 講習室
熊本市東区健軍5-14-2 TEL096-368-7321
※植物園入口(西口)から入らずに左の緑の相談所入口から入って2階です。
入園料は不要です。駐車場は駐車料200円が必要です。
内容：仕立て方、病害虫防除、お礼肥、その他

【注意】ばら教室にはお配りしています「ばらの手入れ」をお持ちください。
新入会員の方で「ばらの手入れ」をお持ちでない方には会場でお渡しします。

●動植物園「緑の相談所」





第119回春のばら展のおしらせ

-ばらの万博-



今年は大阪で万博が開催されます。また、広島県福山市で世界バラ会議が開催されます。そこで、春のばら展は大阪万博と世界バラ会議を記念して「ばらの万博」をタイトルに世界のバラを展示することにしました。

多くの国で作出された品種を展示できるように出品をお願い致します。また、搬入・設営・撤収・搬出の人出も足りませんので、皆様のご協力をお願い致します。

【日時】 5月2日（金）～4日（日）10時～19時30分（最終日は17時に閉場）

【会場】 鶴屋百貨店 東館8階 「ふれあいギャラリー」

【搬入】 5月1日（木）：14時00分～17時頃まで（展示準備）
2日（金）： 8時00分～9時50分 （飾り付け）
3日（土）： 9時00分～9時50分 "
4日（日）： 9時00分～9時50分 "

【搬出】 5月4日（日）：17時00分～18時30分頃

開店前の入場は、鶴屋東館裏口（鶴屋パーキング側の入口）の守衛所に熊本ばら会と申し出て、入館名簿に記入し、名札をもらって、業務用エレベーターで8階へお上がりください。

会場へはエレベーターから出て左前方奥の通路からです。

【展示】 展示・飾り付けは開店10分前（9時50分）までにお願いします。

【内容】 ① 会員による切り花の展示
② 会員による鉢植えの展示
③ 会員によるフラワーアレンジの展示

※ 来場者アンケートを書いて頂いた方にくじ引きでばらをプレゼントします。

【お願い】

- ★ 切り花1本でもご遠慮なくお持ち下さい。
- ★ 鉢植えの展示は10号プラスチック鉢までです。
- ★ 鉢植えはできるだけ同じ品種は出さないでください。
- ★ スタンド仕立てなどは床からの高さ180センチまでです。
- ★ 展示作業は必ず開店前に終わらせてください。

追悼 元副会長 後原 實 様

昨年、秋のばら展が終わりほっと一息していた頃、副会長や顧問を歴任された後原 實（セドハラ ミノル）様の奥様から後原實様が亡くなられことをご連絡頂きました。

後原様は、会員歴が最長で熊本ばら会の発展に大変ご尽力された方でしたが、体調不良から昨年春に退会されていました。どうされているのか気になっていたところでした。

早々に、後原様と親交が長い佐藤顧問、深野顧問、福島部長にお知らせして、そろってご自宅に弔問にお伺いしました。

後原様の遺影写真は私たちを見守って頂いているように優しく微笑んだ表情をされていました。そして、奇しくも11月に亡くなられた火野正平さんとお顔がそっくりでした。

佐藤顧問と深野顧問から追悼文を頂きましたので以下に掲載させていただきます。

事務局(正村)

佐藤 成夫

熊本ばら会顧問、後原實様が数年前から体調を崩され入退院を繰り返えされておりましたが、昨年11月9日悲しくも旅立たれました。

熊本ばら会は昭和27年発足以来73年、諸先輩のご努力のもとすばらしい発展を遂げてまいりましたが、またしても惜しまれる方とお別れすることに言葉もありません。

後原さんは会唯一の「ハイブリッド・ティ」栽培の第一人者であり、垢抜けたばらづくりを進めてこられた方です。後原さんが良く口にされていたのは「ばらづくりの基本は全てH・Tにあり、施肥、消毒、仕立て方等必要な事項はH・Tさえクリアすれば一人前」と言われておりました。私は、その言葉をもとに追いつきたい一心で頑張って参りましたが、いまだにその域に達していないのが残念です。

私と後原さんの出会いは私が昭和49年入会した翌年です。当時東町の官舎玄関の一角に垢抜けたばらを咲かせているとの噂を耳にしてお邪魔したのが最初でした。当日は雨にも関わらず今まで見たこともないような凜として咲いているばらに目を奪われ「こんな花つてあるの？」と衝撃を受けました。それがきっかけで私のばら作りが始まりました。

ばら展は昭和27年の発足以来春だけの開催でした。そのような中、入会された後原さんは、年1回の開催では勿体ないと秋の開催も進言されたそうですが、なかなか実現せず、それではと、ご自分で秋ばらが立派に咲くことを証明され、これを機に年2回のばら展が開催されることとなりました。これがばら会の歴史を大きく塗り替える事になったことは言うまでもありません。

又当時の高木寛会長の補佐役「副会長」として、長年影となり日向となっご尽力され、昭和53年秋に開催された「第12回全九州山口ばら祭り」におけるばら展では、昭和の皇后陛



1987年10月 常陸宮様ご来熊記念ばら展で
左から高木会長、後原副会長、辛島副会長

下・皇太子妃殿下・高松宮妃殿下のご愛培花をいただき、皇室と県民市民との親愛の情を深めるばら展となった功績は大きなものがあったと思います。

最後になりますが、あの穏やかで温かいお人柄が私にとってはとても頼りになる存在でした。永年大変お世話になりました。そしてありがとうございました。

熊本ばら会の日野正平こと「後原實さん」安らかに眠りください。そして、いつまでも私たち熊本ばら会を暖かくお見守りください。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

深野 文孝

昨年の中頃、後原さんから電話を頂き、「寝込むようになった」とのことだったので、「見舞いに行くよ」と話したところ、「来なくてよい」との返事でした。元気になったら、お会いできると思っている矢先に、訃報を受け、深い悲しみを感じています。

過去は後原さんとのお付き合いはなかったのですが、私、磯釣りが趣味で、甕島、宇治群島など弟と良く行っていました。40歳を迎えた時、釣りは年を取ると出来ない、他に趣味を持とうと思っていた時、熊日新聞に菊作りの名人が掲載され、80歳のおじいさんは毎日が菊作りで楽しいと話しており、写真で菊の3本仕立て、懸崖等を見て感動しました。早速菊作りを始めようと思い職場で菊作りのことを話したところ、先輩の後原さんから「バラ栽培を始めんな、菊は年に1回しか咲かんけど、バラは4回咲く」と聞きましたが、あまりバラには興味がわかず、菊作りのことばかり考えていました。

後原さんから、福岡の玉屋デパートでバラのコンテストがあるから一緒に見に行こうと誘われて見に行き、コンテスト出展のバラを見た瞬間、完全にバラに心を奪われました。それから後原さんを師匠として栽培の基本を教わり、肥料は「与えなければ花数は少ないし花が小さい、花が咲く時に肥料分があると良い花が咲かない」とのことから、矛盾しているのが難しいところですが、バラの品種によって色々個性があるので、あとは経験を重ねてバラから教わるしかありません。これも楽しみの一つです。

後原さんが福岡にお住まいのときは、福岡バラ会会員で、転勤で熊本勤務となり、熊本ばら会に入会されたことで、春だけだったバラ展を秋にも行えるようになりました。

40年前の熊本ばら会実施の鶴屋デパートでのバラ展では、殆どがハイブリットティ (HT) の切花そして盛り花で、当時「HT でないとバラではない」と言われていました。

最初にミニバラのスタンダードの鉢をバラ展に展示されたのは、後原さんで、また野バラの大きな根っこにミニバラを接木して展示されていたことも思い出されます。

最近のバラ展では品種と鉢が増え、飾り方の多様化で大変華やかになってきておりこのように後原さんからの指導と影響を受けたことで、熊本ばら会が前進することができ、感謝しています。

後原さんのご冥福を心からお祈りし、心の中で生きていくことでしょう。



後原様の展示花



「バラからのメッセージ」 高木 寛さんを偲ぶ



理事の滝澤ふき子さんから、元会長の高木寛さんのことを書きたいと言われる方がおられるので、寄稿しても良いだろうかとの相談がありました。

ご寄稿頂くのは大歓迎ですので、今回掲載させて頂くことになりました。

高木寛さんは3代目会長で、1982年5月～1999年5月まで会長を務められ、2000年10月に秋のばら展開催前日に病で急逝されました。おおらかで優しいお人柄で人を包み込んでしまうような方でした。

高木寛さんを思うとき、頭に浮かんでくるのは「レッドライオン」というバラです。レッドライオンは真っ赤な半剣弁高芯咲きの巨大輪のバラです。ふんわりと大きく開いていくレッドライオンと高木さんのイメージが重なります。



事務局(正村)

令和6年11月28日
合志市教育委員会学校教育課
山田 昭雄

1 はじめに

近所にバラがきれいに咲いている住宅があります。そこでバラの手入れをされているのが滝澤ふき子さんです。私が、「バラがきれいですね。」と声をかけたところから、このお話は始まります。

私は2015年(平成27年)3月に熊本市の公立中学校を定年退職し、現在70歳になりました。今年から熊本市北区榎木2町内自治会の評議員を務めています。

ある日のことです。自治会役員会の帰りに、庭いっぱいバラの花が目にとまりました。その庭先で滝澤さんと話す中で、以前熊本ばら会の会長をされていた高木寛さんの話になりました。

2 高木寛氏との出会い

私は熊本市の島崎にある西山中学校に1986年(昭和61年)4月に赴任しました。その中学校でPTA会長をされていたのが、高木寛さんでした。当時高木さんは、高木石材工業の社長もされていました。高木会長は5月と10月の年2回、西山中学校でバラ展を開いておられました。生徒用の玄関から入ると、切ったバラの花をフラスコに1本ずつ挿してあり、それがテーブルにずらりと並べてあったことを思い出します。

バラの前には、ネームプレートが置いてありました。チャールストン、プレイボーイ、プリンセス何とかなどの表記のプレートが記憶に残っています。大きな花、小さな花、中くらいの花・・・その数は100種類を超えていました。当時30代の私はバラにこんなにもたくさんの種類があることを初めて知りました。そして、その中にアンネのバラもありました。そのコーナーには「アンネの日記」という本が添えられてありました。

このバラ展は、一定の期間地域にも開放されていました。保護者や地域のみなさんは、このバラ展を楽しみにしておられたようです。熊日新聞社や熊本放送などのマスコミの方も取材に来られていました。

その当時の西山中学校は、生徒指導上の問題が多くあり、いわゆる学校の荒れとしても注目されていました。高木さんは、マイナスのイメージが付いた学校をマスコミの力を借りてプラスのイメージに変えたいと望んでおられたようです。

3 花壇にはアンネのバラ

どの学校にも校舎の南側などに花壇があります。他の学校と違っていたのは。西山中学校の花壇には、たくさんのバラの花が咲いていたことでした。

赴任してまもなく、私は教室掲示用に一人一人の顔写真を撮ることにしました。

さて、どこで撮ろうかなと悩んでいた時でした。花壇にきれいなバラが咲いていました。そのバラの後ろに生徒を立たせて、撮影しました。現像された写真を見て驚きました。アンネのバラの横に映っている生徒の顔が笑顔であふれているではありませんか。バラの花の力を感じた一幕でした。

4 高木寛 PTA 会長の講演会

学校行事で全校生徒向けの講演会がありました。いつだったか記憶が定かではありませんが、1986、87年ころだったかと思います。場所は、西山中学校体育館でした。演題は、「バラからのメッセージ」だったと記憶しています。

講演の内容は、次の通りでした。(40年近くも前の記憶で、不十分な部分はお容赦ください。)

バラにはたくさんの種類があります。あでやかな大輪のバラ、小さくてもたくさんの花を付けているバラ、蔓のように何かに支えられて伸びていくツルバラなど、何百という種類のバラがあります。そのバラは、決してお互いに競争しあうのではなく、自分なりの花を咲かせていて、まわりの人を楽しませてくれています。

多くの人は、大輪のバラを見て、「バラの王様だ!」「自分もあんなバラのようになりたいな」などと憧れるでしょう。しかし、大輪のバラも、小さなバラも同じバラです。バラにも様々な違いがあるように、あなた達一人一人も顔や身体つきも違います。そのような違いは、バラの花と同じではないでしょうか。みなさんは大輪の花ばかりを見てはいけません。決して競争をしないで、静かに自分の花を咲かせているバラ。バラは私たちに何かを教えてくれている気がします。みなさんも、自分に与えられた能力を磨き、それぞれの花を咲かせてください。



5 撮影したビデオ

私は、この高木会長の講演会でのお話を、VHS ビデオ(その当時は、これが主流)で録画をしました。今は、DVD や BD が普及しておりますが・・・。それから数年、このビデオは私の手元で保管していました。いつだったか、これも記憶にありませんが、高木会長の訃報が伝えられました。そのとき、このビデオをご遺族、特に奥様に渡さなくてはならないと考えました。そして、高木会長のご自宅の玄関先だったと思いますが、直接お届けしてきました。

6 おわりに

現在、熊本ばら会の会長だった高木寛氏を知る人は、少ないのではないかと推察いたします。ほんとうに素晴らしい方でした。この文章を書きながら、高木寛氏を偲べたことは有難いことです。先日、カントリーパーク（県農業公園）で行われた合志市民祭りに行ってきました。そこには広いバラ園にたくさんの種類のバラが植えられていました。そのバラ園を回った時も高木会長のお顔や講演会の話が浮かんできました。

〈 感謝 〉



常陸宮様ご来熊記念ばら展で説明される高木寛様



ばら展でのアンネの日記の展示

ばら会と私

No.46 松岡ゆう子

もう30年以上昔になりますが、結婚して間もないころ、バラを生産している主人の叔母夫妻の手伝いに少しの間行っていました。嬉しいことに叔母は仕事帰りには沢山のバラをお土産に持たせてくれました。当時はアパート暮らしでもあり、ばらは飾るもので育てるという考えはありませんでした。

その後、小さな庭付きの戸建てに引っ越し、元々花好きなこともあり仕事の合間に狭い庭で草花を植えて楽しんでいました。その庭にあったバラといえば地植えの黄木香バラ一株と名前が気に入って購入した鉢植えが一株だけでした。今のように消毒や剪定、土替えなどの知識はなく、時々肥料（これも適当）と水をあげているだけでした。

この引越しから15年くらい経ったときに、現在の家の購入の話がありました。その家の横にあった60坪の土地を見て思い切りガーデニングができそうと思い購入を決めました。

草だらけの荒地だった土地をコツコツと整地し、レンガの小径を作り、前の家から持ってきた草花を植えていきました。偶然にもこの家はお世話になった叔母夫妻宅の近くで、手伝いに行っていた頃は菜園だった所がバラの花園（緒方バラ園）になっていました。その美しい光景を見てすごく感動して私もバラを育てたいと思い、叔父のアドバイスを受けながら少しずつバラを植えていきました。

そうしていくうちに叔父から「ばら会に入らんかい」と入会を勧められていました。入会を迷っている時に鶴屋のばら展の素敵な切り花や素晴らしいバラの鉢植えの数々を見てもっと勉強しようと思い入会。

それからは、加速度的にバラ沼にはまり、気が付けば庭中いたるところ「バラ」「バラ」「バラ」という状況になってしまいました。元々草花も大好きなのでバラの隙間には「花」「花」「花」という具合に今では、收拾がつかない状態になっています。どうにかしなければ・・・これからの課題です。

入会して何年か経ちますがバラの世界は奥が深くて未だに解からない事だらけですが先輩方に丁寧に教えて頂いてとても感謝しています。

これからもよろしくお願いします。



ドレープ



かていほうもん 花庭訪問



沈丁花の花が良い香りを放っています。今回は中央区八王寺通りから南方向へ入った住宅地にお住いの、高田康夫さんのお宅に伺いました。

まず、目に入ってきたのはピエール・ドウ・ロンサールとパレードの誘引でした。株元を見ると普通の露地植えではなく土作りした上に、13号鉢の底の部分を数センチ切り落としたバラ苗が鉢ごと埋め込んであります。高さの調節のためと根が鉢から延びだして勢いよく育って欲しいとの思いからこの方法を選ばれたようです。

他には1月の末に剪定された30数品種の鉢が美しく並べられています。その枝にはトップジンMペースト（保護剤）が塗布されており大切に育てられているのが手に取るように伝わりました。

それぞれの鉢は既に芽吹きも始まっており赤芽や緑の芽が明日からの気温の上昇を心待ちにしていました。

東側には今年の接ぎ木苗が16本。スタンダード新苗も大事に玄関の中で育っていました。全て芽の動きが確認出来、今後が楽しみです。新苗の生長は1日一日期待感もつのもとても嬉しいものですね。

高田さんはバラを始められて5年。最初にバラを購入されたのはピエール・ドウ・ロンサール、チャールストン、レッドカスケード等だそうです。今でもやはりこのバラ達は好きだとの事。今後は香りの良いバラやフロリバンダローズを増やしていきたいと話して下さいました。又、今後の目標として、病気をしないバラを育てたい、バラの育て方はおおまかに分かってきたように思うので、それにかかわる細かい枝葉の部分を自分の中で納得できるように理解を深めていきたいとのことでした。

ばら会へは3年前に入会されましたが、その頃はコロナ流行時で気の毒なことに講習会もままならず、中止になったり、厳しい感染予防の中行われたりと思うように事が運ばませんでした。が、いつもとても真面目に参加して頂き常にバラと向き合っていたように思います。近年はばら展にも出展して頂くようになり会にとっても喜ばしい限りです。

余談になりますが、この辺りは偶然にも会員さんが多いところ（筆者も含めて）。今後も切磋琢磨を心がけ、たまには刺激し、励まし合いながらバラを育てていけたらいいなと思っています。春に咲くバラに向かって頑張りましょう!!

文 やじ・きた



根の養分吸収について



正村 正輝

(BSI 生物科学研究所資料、ヤンマー営農情報より転載)

バラは他の作物より肥料が必要と言われています。バラは成長が早いこと、四季咲き性が強く花を何度も咲かせること、冬には古くなった枝をバッサリと切り捨てて新しい枝を出させることなど、養分を多く必要とする理由がありそうです。

植物の根は有機物肥料から養分を直接吸収することはできません。有機物肥料が微生物に分解されて無機物のイオンにならないと吸収できません。そのことは知っていましたが無機イオンを根が吸収する仕組みのことは知りませんでした。そこで、根が養分を吸収する仕組みを調べてみました。

■有機物と無機物とは？

世の中の物質は、すべて有機物か無機物かに分類することができます。

有機物は、基本的には炭素 (C) を含む化合物で、有機化合物とも言われます。動物や植物などを構成しているもので、有機物の例としては、食物、木材、石油、プラスチックなど数え切れないくらいあります。

無機物とは、炭素 (C) を含まない物質です。つまり、有機物でない物質はすべて無機物に分類されます。有機物とは異なり加熱しても二酸化炭素が発生しません。

無機物の例としては、鉄 (Fe) やアルミニウム (Al) などの金属、一酸化炭素 (CO) や二酸化炭素 (CO₂) などの酸化物、炭素 (C) や硫黄 (S) などの元素、水 (H₂O)、食塩などが挙げられます。炭素 (C) や一酸化炭素 (CO)、二酸化炭素 (CO₂) は炭素を含んではいるものの無機物に分類されます。

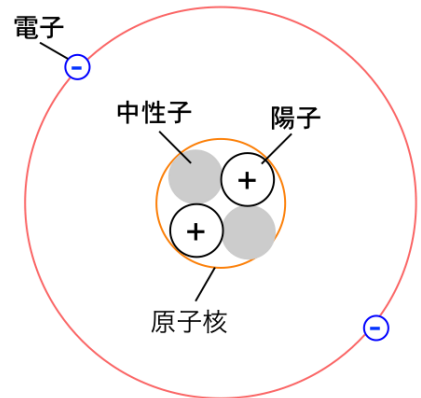
有機物も無機物も世の中の物質はすべて原子でできています。さまざまな原子が組み合わさって形作られているのです。

■原子とは？

原子は私たちの体や身の回りにあるすべてを構成している物質です。身の回りのものを細かく分解していくと最終的に原子にいきつきます。化学反応が起こって見た目が変わっても、原子は消失することはありませんし、新しく増えたり、別の原子に変わったりすることはありません。原子は不変の物質といえます。

原子は、陽子と中性子からなる原子核と、原子核のまわりを回る電子からできています。原子の直径は1億分の1cm程度であり、電子は原子核には含めません。陽子の質量は中性子の質量は殆ど同じですが、電子の質量は陽子と比べて極めて小さく、原子と比較すると電子は殆ど質量が無いと言ってもよいほどです。

電子1個のマイナスの電気の強さは、符号が反対だけで、陽子1個のプラスの電気の強さと同じです。1個の電子と1個の陽子の力がつり合っています。原子の中心にはプラス (+) の電気をもつ原子核が1つあり、マイナス (-) の電気をもついくつかの電子がそれを取り巻いています。安定している状態の原子や分子では、原子核の持つ陽子 (+) の数と、電子の持つ (-) の数とは同じであり、原子核がもつ (+) の電気の総量と、電子のもつ (-) の電気の総量が等しいので、原子全体は電気を帯びていません。



ヘリウム原子のモデル図



ちょっと一服、元素記号について

元素は原子の種類を表す言葉です。原子の種類を表したものが元素記号です。原子核の陽子の数で分けたものが原子番号で、元素を原子番号順に並べて性質の類似した元素が縦に並ぶように配列したものが元素周期表です。

原子番号1から20までの元素記号を暗記するための語呂合わせがあります。阿部寛さんが出演するテレビCM「九州の新常識シリーズ・すいへーリーべ篇」を記憶されている方もおられるかもしれませんが。「水兵リーべぼくの船、BBIQ、BBIQ、早いです」というものです。本当の語呂合わせとその意味は以下のとおりです。

水兵 リーべ ぼくの 船 名前がある シップス クラークか
H He Li Be B C N O F Ne Na Mg Al Si P S Cl Ar K Ca

水兵は自分の船を愛している。(リーべはドイツ語で愛)船にはクラークという名前がある。

H (水素：英語由来 hydrogen)、He (ヘリウム)、Li (リチウム)、Be (ベリリウム)
B (ホウ素：ボロン)、C (炭素：カーボン)、N (窒素：英語 nitrogen)、O (酸素：英語 oxygen)
F (フッ素：英語 fluorite)、Ne (ネオン：ギリシャ語 neos)、Na (ナトリウム)
Mg (マグネシウム)、Al (アルミニウム)、Si (ケイ素：ラテン語由来 silex)
P (リン：ギリシャ語由来 Phosphorus)、S (硫黄：ラテン語由来 sulphur)
Cl (塩素：ギリシャ語 chloros)、Ar (アルゴン：ギリシャ語 aergon)
K (カリウム：アラビア語 kali)、Ca (カルシウム：ラテン語 calx)

元素記号20までに、植物の生長に必要な水を構成する水素と酸素 (H₂O)、二酸化炭素 (CO₂)、肥料の三大要素 (N, P, K) が含まれています。

肥料の三要素は水に溶けて、窒素は硝酸イオン、リンはリン酸イオン、カリはカリウムイオンとなって植物の根から吸収されます。

■イオンとは？

電気を帯びた原子をイオンと言います。イオンのうち、プラス (+) の電気を帯びたイオンを陽イオンと言い、マイナス (-) の電気を帯びたイオンを陰イオンと言います。

イオンは原子が電子を失ったり受けとったりすることにより、安定な状態になったものです。陽イオンは原子が電子を失って (+) の電気を帯びたものです。

電子を2個失うと、1個の場合の2倍の (+) の電気を帯びます。一方、塩素原子などは電子を受けとり (-) の電気を帯びます。

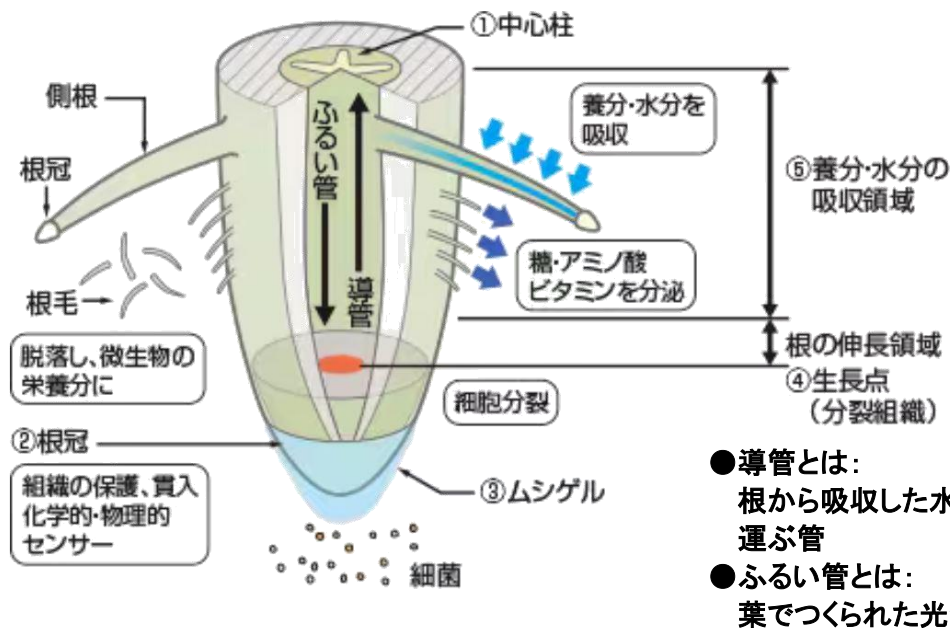
原子の記号の右肩に帯びている電気の種類と量を書いた記号をイオン式 (化学式) と言います。以下はイオン式の例です。(注：ワープロでは記号の右肩に書けないので横に記載)

水素イオン (H⁺) ……水素原子が電子を1個失った陽イオン
銅イオン (Cu²⁺) ……銅原子が電子2個を失った陽イオン
カリウムイオン (K⁺)
亜鉛イオン (Zn²⁺)
ナトリウムイオン (Na⁺)
塩化物イオン (Cl⁻) ……塩素原子が電子1個を取りこんだ陰イオン

水酸化物イオン(OH-)・・・原子がいくつか集まったもので電気を帯びたもの
 硝酸イオン(NO3-)…………… //
 リン酸イオン(H2PO4-) //

OH など、いくつかの原子が集まったもので、分子にはなっていないものを、原子の集まりという意味で、原子団（げんしだん）と言います。アンモニウムイオンもいくつかの原子があつまった原子団です。

■根の構造



【一般的な植物の根の構造】

① 身体を支える中心柱

内部は「①中心柱」と呼ばれ、葉でつくられた光合成物質を根に運ぶ「ふるい管」と、根で吸収した養分を地上部へ運ぶ「導管」があります。

② 根を保護し、伸長を補助する根冠

根の先端は、「②根冠」と呼ばれ、キャップ状で生長点を保護する機能を持ちます。根冠からは多糖類を主成分とする粘液質の「③ムシゲル」を分泌し、根と土壌粒子との摩擦を減らし、根を伸長しやすくする潤滑剤の役割を果たします。また、根冠は化学的、物理的な刺激を感知し根の伸長に影響を与えます。

③根の伸長領域と養分吸収領域

根の細胞分裂は「④生長点」で盛んに行われます。そして、その上部では根の表皮細胞が変化した根毛が根の接触面積を拡大させることで「⑤養分・水分の吸収領域」で養分と水分を吸収します。また、ストレスに応じて根は形を変えたり、糖やアミノ酸などを分泌したりします。

■根圏と非根圏

根の近傍には根冠から分泌された物質や脱落した根毛や表皮などの有機物が豊富に存在し、これをエサとする微生物が活発に増殖します。このような根の影響を受けた範囲を「根圏」、影響の及ばない範囲を「非根圏」と呼びます。

■根の養分吸収メカニズム

植物が生きるために水分・養分が必要である。ほとんどの場合は、根が水分・養分を吸収する役割を担っています。ただし、根の水分吸収と養分吸収がそれぞれ異なるメカニズムによって行われています。

水分の吸収は、根細胞の内外の溶液濃度差で発生した浸透圧により行われています。浸透圧とは、半透膜を隔てた溶液が存在した場合、その濃度が薄い方から濃い方へと液体は移動していくという現象です。

植物根の細胞膜は一種の半透膜で、通常は根の細胞内のイオンと有機酸などの濃度が外界土壌溶液の濃度より高いため、土壌溶液中の水分がその浸透圧により根の細胞膜を通過して根細胞に移動します。

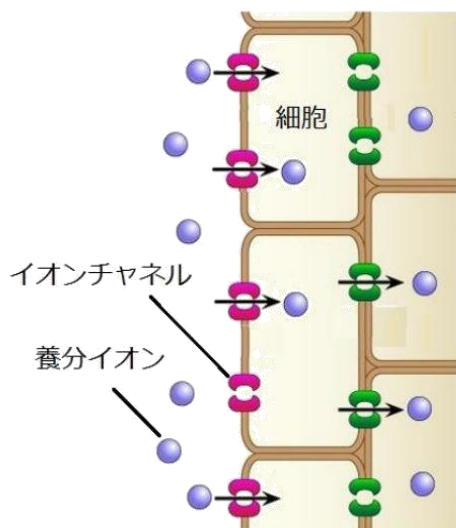
根が吸収した水分は、葉の水分の蒸散などによる負圧で、導管で吸い上げられて地上部の茎と葉に輸送されていきます。

根が吸収できる養分はイオン態になった養分ですが、イオンは水分子とは異なり、根の細胞膜のような半透膜を通過できません。土壌溶液中の養分元素のイオン濃度が根の細胞内の濃度より遥かに低いため、濃度の低い土壌溶液中の養分を濃度の高い細胞内に取り入れるには、水分の吸収とは別な仕組みで取り込んでいます。

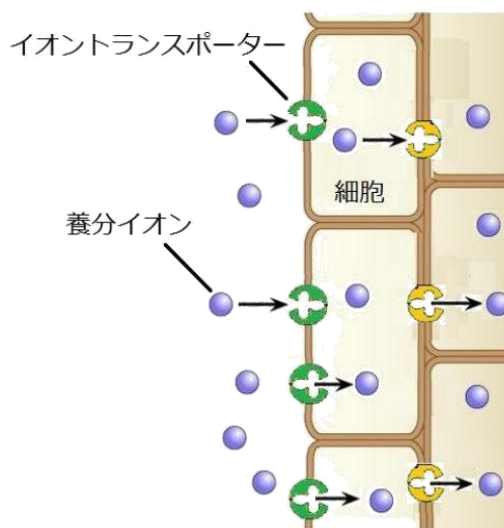
イオンを選択的に取り込むのがイオンチャネルとイオントランスポーターといわれる仕組みです。共にタンパク質で構成され、根の細胞膜に存在する仕組みです。

電荷を持つイオンは細胞膜を通過することが出来ないため、膜を通過するイオンの移動には、このようなイオン輸送タンパク質を介する必要があります。

イオンチャネルとは、根の細胞膜にある膜貫通タンパク質の一種で、受動的にイオンを通させるタンパク質の総称です。イオン種ごとに専用のチャネルがあります。多くのイオンチャネルはタンパク質の分子内にゲートと呼ばれる構造があり、これが開くと外部のイオンはタンパク質の細孔（ポアという）を通過して細胞内に流れます。イオンチャネルを介するイオンの移動には代謝エネルギーは必要ではありません。移動は受動拡散です。(図A)



図A: イオンチャネルによる吸収



図B: イオントランスポーターによる吸収

イオントランスポーターも細胞膜にあるタンパク質の1種で、イオン種ごとに専用のトランスポーターがあります。イオンを輸送するたびにトランスポーターの基質結合部位の向きを細胞内・外に一回ごとにスイッチ・リセットしながら輸送するとされます。このためトランスポーターの輸送速度（100～1万個/秒）はチャネルの輸送速度（100万～1億個/秒）よりも極めて遅くなります。

尚、トランスポーターは、チャネルとは異なり、輸送基質としてイオンだけでなく、アミノ酸などの大分子も輸送できます。この「多選択性」の輸送もトランスポーターの特徴と言えます。また、トランスポーターによるイオンの移動は代謝エネルギーを消費する能動輸送です。（図B）

■根酸と肥料成分の吸収

植物は多様な土壌環境に適応するために、根から有機酸類を積極的に放出しています。根から放出する有機酸類は根酸と呼ばれています。今までの研究では、クエン酸、ピシジン酸、ムギネ酸、リンゴ酸、シュウ酸、マロン酸などが検出されているそうです。

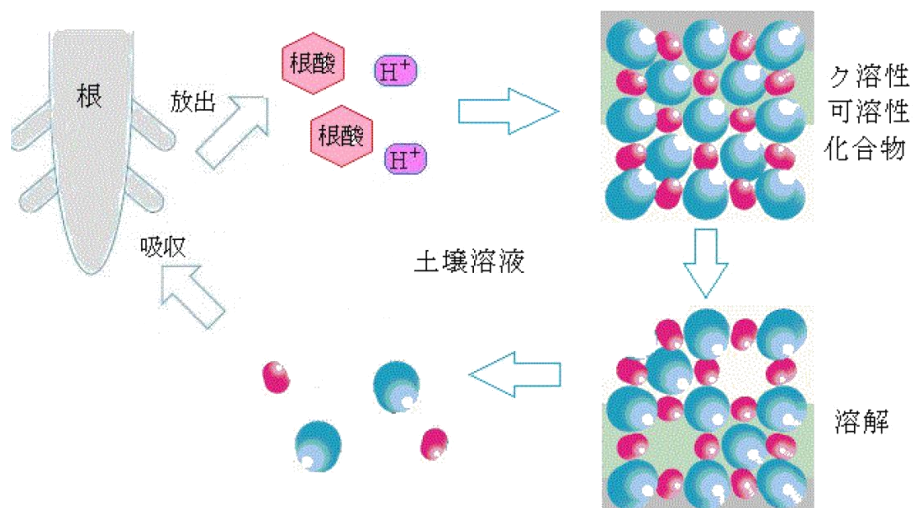
植物はすべての有機酸を放出するのではなく、植物種や土壌タイプにより必要なものだけを合成して放出するとされています。

根酸の役割の一つは不溶性の養分と反応して溶解させ、植物に吸収できる状態に変えることです。根酸がイオン交換反応、酸の溶解作用などを通して土壌中の養分を根に吸収利用できる形態に転換しています。

その一つは根酸のイオン交換反応です。有機酸が解離して水素原子のプロトン(H⁺)を放出し、土壌粒子表面に吸着している陽イオンとの間に交換を行い、陽イオンを離解させて土壌溶液に溶けることで根が吸収できるようになります。

もう一つは、可溶性肥料の根酸による溶解です。根酸は有機酸であるため、溶液中に解離して水素原子のプロトン(H⁺)を放出します。溶液中のH⁺濃度が高くなれば（酸性になれば）、水に不溶の化合物でも溶解します。いわゆる酸による溶解となります。可溶性肥料や可溶性肥料の成分の多くは塩基性の弱電解質です。土壌溶液中の(H⁺)が増えると、電子を放出して、イオンの形となり、溶解します。（図C）

塩基性化合物の電子放出に必要な(H⁺)濃度は化合物によって異なりますが、根酸の平均pHが2～3であり、可溶性成分を溶かすには充分です。カルシウム、マグネシウム、ケイ酸などの可溶性成分を溶解するにはさらに強い酸性が必要ですが、一部の強い有機酸がそれらを溶解させるpHを有しますので、ゆっくり溶かすことができます。可溶性肥料や可溶性肥料は根酸の存在によりはじめて植物に吸収・利用されるようになります。



図C: 根酸による溶解作用



月々の手入れ



4月～6月の手入れを簡単にまとめました。
詳細は配布しています「ばらの手入れ」でご確認ください。

	4月	5月	6月
庭植え	<ul style="list-style-type: none"> ■ 植え床土づくり 新苗植付け用の土づくりは早めにします。 ■ 新苗植付け 購入した苗は早めに植え付けます。 ■ 定期病害虫防除 新芽の伸び始めの初回は通常の1.5倍ほどに薄めに希釈して散布します。 ■ 芽かき、切り戻し 不要な芽は伸びないうちにかき取ります 剪定枝の先端の芽が伸びなかったら伸びている芽の上まで切り戻します。 ■ 敷きわら(マルチング) バラの回りの表土に敷きわらをします。 ピートモスやバーク、堆肥などでもかまいません。 表土を覆うことが重要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 開花後の花枝剪定 花がら摘みや花後の枝を剪定します。切り取る枝に5枚葉を1, 2枚付けて剪定します。 ■ シュートピンチ 株元から伸びてきたベーサルシュートや途中シュートを良い枝に仕立てるために早めにソフトピンチします。 ■ 定期病害虫防除 病害を防ぐには雨の前に1週間～10日ごとの定期防除をします。 害虫を見つけたら定期防除に組み込みます。 ■ お礼肥 5月下旬～7月初旬に掛けて有機物肥料をマルチングの下の表土に撒くか表土に混ぜます。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 花がら摘み、剪定 2番花の花がら摘みと花後の花枝の剪定を行います。 混み合った枝や細い枝など不要な枝を剪定します。 ■ シュートピンチ ■ 定期病害虫防除 ■ お礼肥 有機物肥料や堆肥を株の周囲に撒きます。 生育中なので、スコップで土を掘って施肥することはしません。 (スコップで根を切断してしまうため)
鉢植え	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新苗植付け ■ 芽かき、切り戻し ■ 施肥 緩効性肥料などを鉢土に置きます。 ■ 定期病害虫防除 始めは薄めに希釈して散布します。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 開花後の花がら摘み、花枝剪定を行います。 ■ シュートピンチ ■ 施肥 鉢植えの施肥は4月～10月まで行います ひと月に1回、表土に肥料を置きます。 ■ 定期病害虫防除 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 花がら摘み ■ シュートピンチ ソフトピンチして枝を伸ばします。 ■ 施肥 ■ 定期病害虫防除 鉢植えは雨に濡れ難い所に置くと黒星病に感染し難いです。
繁殖	<ul style="list-style-type: none"> ■ 苗の植え替え 接ぎ木苗、挿し木苗は早めに植え替えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 苗のピンチ 苗のつぼみは摘み取って苗の成長を優先します。 ベーサルシュートが伸びてきたら早めにソフトピンチします。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 苗の仕立て ソフトピンチ後に伸びてきた枝(シュート)もソフトピンチを繰り返します。



防除について



正村 正輝

気温が高くなるにつれて病害虫の発生も始まります。特に黒星病が発生してしまってから防除を始めても治まるまでにはかなりの防除回数を必要とします。病害虫防除は発生前の予防散布が基本となります。

昨年、運動公園では3月27日に1回目の防除を行い、4月2日に2回目を行いました。その後は5月の開花まで1週間おきに防除を行いました。

以下は農薬の例です。

■病害予防剤＋病害治療剤＋害虫卓効剤＋脱皮阻害剤を混用で使用。

病害予防剤	病害治療剤	害虫卓効剤	害虫脱皮阻害剤	ダニ剤
Zボルドー水和剤	サプロール乳剤	アディオオン乳剤	アタブロン乳剤	カネマイト フロアブル
ジマンダイセン 水和剤	ラリー乳剤	オルトラン水和剤	マッチ乳剤	ダニトロン フロアブル
ジマンダイセン フロアブル	サルバトーレME 液剤	トレボン乳剤	カスケード乳剤	
キノドー フロアブル	パンチョTF水和剤 (うどんこ病)	アフーム乳剤		
ダコニール フロアブル		ダブルシューター SE		

【注意】使用される場合は、農薬の組み合わせは散布の都度変えてください。

バラに登録されていない農薬も使用していますので、自己責任で散布してください。農家の農作物へ飛散しないように注意して使用ください。

ダコニール、オーソサイド、サンヨール乳剤は高温時に散布すると薬害がでる恐れがあります。

ダニ剤はジマンダイセン水和剤などダニの忌避効果もある農薬との混用やダニにも効果のある殺虫剤との混用は良いと思います。

■展着剤について

私が使用している展着剤は、機能性展着剤とパラフィン系展着剤です。

機能性展着剤とは展着剤の機能を進化させた展着剤で、私が使っているのは「アプローチB I」というものです。クチクラ層を傷めることが少ないエステル系の展着剤で、農薬の粒子を細かく分散して葉に浸透しやすくする効果があります。高濃度（1000倍）で使用しても薬害を起こしません。

パラフィン系の展着剤は「アビオンE」です。パラフィン系とは「ろうそく」の原料のパラフィンを乳化させて水に溶けるようにしたものです。パラフィンの粒子の隙間に農薬を包んで葉の表面に固着させます。水和剤などの殺菌剤を葉の表面に固着させて雨で流れ難くします。1000倍に希釈して使用しています。

■農薬の販売店の一例

- ・JAグリーンセンター宇土（宇土市）
- ・JA熊本花市場（国道3号線川尻バイパス）
- ・肥後花市場（南区田井島1丁目）
- ・コメリパワー宇土店
- ・マツヨ種苗（菊陽町）

編集後記

(正村)

令和7年度通常総会も無事に終了し新年度がスタートしました。令和2年4月の会報では、新型コロナウイルス感染症の広がり、通常総会や行事の中止のお知らせをしていました。それから5年が経って、やっと元の生活に戻ったように思います。

しかし、油断大敵です。新型コロナウイルスがいなくなったわけではありませんし、様々な感染症が発生していますので、感染症には注意して生活する必要があります。

私は、油断大敵とは思いつつ、ちょっとした油断でケガをしてしまいました。2月に大阪の金剛山の麓に2週間ほど行っていたとき、さあ帰るぞというその日に、雪が積もった歩道を避けてビルの脇を歩こうとした途端、表面が氷ったタイルで転倒して肩の鍵盤を断裂してしまいました。

命に関わるケガでは無いのですが右腕が上がらなくなりました。手術入院で2ヶ月、リハビリで半年から1年かかるそうです。春のばら展も参加出来なくなり、楽しみにしていたバラ園ツアーも登山の計画も全てキャンセル、バラの手入れもしばらくはできません。「注意一秒、怪我一生」手術して治療しなければ一生腕が上がらないので1年間辛抱することにしました。皆様も「油断大敵」お気をつけください。

この会報は入院前に編集しています。次号の会報の発行前には退院している予定ですので会報の編集はできそうです。入院中は、バラづくりについて勉強する時間が十分に取れそうですので、バラづくりの知識を高めて会報に反映していきたいと思っています。

「七転び八起き」という言葉もあります。1回転んだだけです、更に成長して復活したいと思っています。次号を楽しみにしててください。

さて、本号の表紙は「カミーユ・ピサロ」です。フランスの育種会社「デルパール」が1996年に作出したフロリバンダです。19世紀のフランス印象派画家“ピサロ”から名付けられました。ルージュの絞りが入ったコントラストの強いひとときわ鮮やかな花色で、春のばら展のポスターにぴったりかと思ひ、ポスターの写真に採用することにしました。

春のばら展は、「ばらの万博」のタイトルで、世界で作出されたバラを展示する計画です。展示できない小生から願ひするの気が引けますが、大阪万博に負けないように沢山のバラを展示頂けますようお願いいたします。

ばらだより 通巻261号 2025年4・5・6月号

発行 熊本ばら会

会長 前田 宜重

事務局 正村 正輝

会報担当 正村 正輝

問合せ用Eメールアドレス

info@kumamoto-rose-society.org

熊本ばら会ホームページ

<http://rose-society.life.coocan.jp/>

会員の部屋パスワード kuma562025